

JR東労組 ちば

東日本旅客鉄道労働組合
千葉地方本部

千葉県千葉市中央区椿森1-8-3
TEL043-251-6020 056-2937

発行人：中曾根賢次
編集人：情宣担当

2024

あけまして おめでとうございます

迎春



中曾根執行委員長「あいわし」

新年おめでとうございます。

昨年一年間の千葉地本への協力に感謝をするとともに、年の始めにひと言「挨拶をさせていただきます」。

JR東日本グループを取り巻く状況は、「ここ数年で大きく変わっています。会社は変革2027の実現」を訴えながら、組織再編を次々に手掛けています。千葉支社管内でも、駅「運輸区」といった職場の建付けを取り払って、統括センター化が進められています。

また、「柔軟な働き方」という名のもとに、作業ダイヤによらない労働時間や、フレックスタイム制度の対象となる職場や職種が拡大され、労働時間の管理は労働者個人に任ざれていく方向になっています。

そして、職場の形だけでなく、一人の労働者が駅・乗務員・企画部門の業務を兼務し、何役も担当するような働き方もされるようになりました。年末年始の新幹線・在来線特急列車の予約状況では、コロナ前の2018年を超えていることが発表されました。今後、2024年は年末年始輸送の後も益々お客さまの「利用が多くなっていくことが想定すべき」とは明白です。しかし、多くの職場からは「業務量に対して要員が足りていない」といった声が出されています。時間外労働の増加や、年休の時季変更といった現象に表れているのです。

要員不足はバス業界でも全体的に起こっています。2023年中にも、全国のバス事業者で廃止や減便された路線がありました。多く理由として挙げられているのは要員不足によるものでした。

ジェイアールバス関東の各事業所でも人手不足や効率化により、圧縮行路や、車両課が集約されている状況で、そこで働く一人ひとりの労働者の負担が大きくなっている状況です。

私たちの労働密度は益々上がっており、今後も上がっていくことが想定されます。そして、物価の上昇は今後も続いていくことが想定されます。日本国憲法第25条には「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあります。「この条文の通りの健康で文化的な生活を実現するには、なんととしても賃上げをしなければ成り立ちません」。

世界中で戦火が収まる気配がありません。それどころか、企業の側が、戦争のために武器を売って儲けようとしている構図が見取れます。戦争が起ると、儲かる企業があることは、これまでの歴史に学べば明白です。その利益のために、無辜の民の命が奪われてしまっています。私たちは労働者として、人々の犠牲の上に生活が成り立つような世の中の構造を許してはなりません。私たちは、戦争反対を訴え、虐げられる人たちがこれ以上出ないように、そして困っている人たちのためにできることを、一人一人が考え、行動すべきではないでしょうか。

日本でも、企業が武器を売り込んで、利益を得ようとする動きがあります。それを政府が法律を変えて、後押しをしようとしているのです。そんなことをしては、戦争が終わることはありません。戦場になった土地の人々は安心して生活ができません。何よりも子ども達が健全に育つことができないのです。こうした連鎖を断ち切るためにも、私たちは世界の出来事にも関心を持ち、平和な世の中を作る一翼を担っていきましょう。

2024年も「安全・健康・ゆとり」の実現のために、組織強化・拡大をすべく、千葉地本も奮闘してまいります。共に頑張りましょう。



美世志会「あいわし」

仲間と共に一歩前に出ます！

弾圧から21回目の1月1日を迎えました。2003年1月1日、勾留中だった私たちは、内側から鍵を開けることができない房に閉じ込められ、房から出る時は手錠をされました。この事件がえん罪であり、私たちが無実であるという真実をいくら訴えようとも、強大な権力によって「合法的」に自由を奪われ、閉じ込められ、社会と隔絶されたあの怒り、悔しさ、そして恐怖は忘れることができません。当時は、2001年のアメリカ同時多発テロ、アフガニスタン侵攻、さらに2003年3月にはイラク侵攻が開始され、テロと戦争が続発していました。21年を経たいま、ウクライナや中東地域で戦争が続き、台湾有事の可能性が指摘されるなど、テロと戦争は無くなるどころか、さらに広範な地域に拡大しています。

国家にしかできない犯罪、それは戦争とえん罪。そう言ったのは、私たちの弁護士顧問を務めていた後藤昌次郎弁護士でした。この「犯罪」を止めることができるのは、国家でもなければ、戦争で儲ける企業でもなく、私たち労働者だけです。

平和運動を含めて、労働者のためのたたかいを真面目に取り組むJR総連・JR東労組に対する弾圧が、えん罪・JR浦和電車区事件でした。私たち美世志会は、この弾圧から皆で守り抜いてきたJR総連・JR東労組を、強化・拡大するために議論を積み重ね、新たな関係を築き上げ、一歩前に出て、発信していきます。本年もよろしく願います。

美世志会代表 山田 知



第44回定期地本委員会

日時：2月21日(水)12時～
場所：千葉市市民会館

最新情報は千葉地本
ホームページで発信中



鉄道ファミリーは
組合と共に歩み
皆様をしっかりとサポートします

今年もよろしく
お願いします



迎春

JR総連・各単組賛助団体
(株)鉄道ファミリー

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
電話 JR 058-4114-5 NTT 03-3490-3862